

弥富市の未来像

I. 『選び、選ばれるオンリーワンの弥富市』

中心市街地の土地を有効活用し、リニアインパクトの波に乗り、弥富市の強みである利便性の高い鉄道と高速道路の相乗効果を高め、弥富市の魅力をアップしていきます。

II. 『デジタル社会と暮らしやすさの調和のとれた弥富市』

AIやロボットと共に生きる便利なデジタル社会となる2040年において、全ての“ひと”が便利さの恩恵を享受できるよう「デジタル難民」のない弥富市を創っていきます。また、歴史や文化などを次の世代の“ひと”に引き継ぎ、個性豊かな弥富市の魅力をアップしていきます。

III. 『みんなで創る弥富市』

“ひと”と“ひと”が繋がり、お互いが支え合い、地域で安心して暮らし、住み続けることができる、“ひと”が主役となる便利で持続可能な弥富市を市民と一緒に創り上げていきます。

やとみの未来に向けた「お約束」

【令和5年度予算】

1. 「命を守る土地改良事業の推進」 **継続**

災害に備え、市民の安全・安心、生命・財産を守るため、河川海岸堤防の強化、排水機の機能強化を図ります。

2. 「弥富市発展のための駅前周辺まちづくり事業等の推進」 **継続**

JR・名鉄弥富駅自由通路及び橋上駅舎化事業・バリアフリー化は、駅前周辺まちづくりや車新田地区の整備へと続く弥富市発展のための第一歩として、長年の議論のうねスタートしました。これからも、市民の声をしっかりと聴き、着実に推進していきます。

3. 「デマンド交通の導入に向けた社会実験等」 **新規**

市民、とりわけ高齢者の生活に必要な地域公共交通の充実について、利用者ニーズに柔軟に対応するデマンド交通の導入や運賃体系等、市民と一緒に考えていきます。

4. 「市民なんでも相談窓口の設置・運営」 **新規**

市民生活相談や起業相談、住宅・雇用、パソコンの使い方などの困りごとについて、ベテラン職員を配置し、ゆとりと相談できる窓口を開設します。

5. 「スクールカウンセラー相談体制の充実」 **継続**

弥富市の未来を担う子どもたちが、悩みごとをいつでも相談でき、安心して学校生活を送ることができるよう、小中学校にスクールカウンセラーを配置するなど、相談体制を充実させます。

6. 「中学入学お祝金を支給等、子育て支援」 **新規**

中学校への進学にあたり家計の負担を軽減するため、中学校に入学する生徒に対し、入学お祝金5万円を支給するなど、安心できる子育て支援体制を充実させます。

【令和6年度予定】

7. 「新規出店等支援や魅力発信による賑わい創出」 **新規**

賑わいに直結する飲食店等の新規出店・起業等を支援するため、補助金等による支援制度、上限50万円を新たに設けます。また、弥富まちなか交流館や名古屋競馬場のイベント等で、弥富市の魅力を発信し、賑わいを創出、地域を盛り上げていきます。

弥富市長 安藤 正明